

年齢	55	歳	性別		男	○	女	初診	1978.7.14	作成日	2016.11.6
主訴	咳嗽痰喘（慢性気管炎）20余年										
病 史	20 数年来、毎年 9 月から翌年 4 月にかけて、咳喘の発作が頻繁になり、冬季には最も甚だしい。										
現 病 歴	ここ 10 年来病状が重く、咳嗽が激烈である。白痰の量が多く、動くと息切れがし、感冒に罹り易い、畏寒、肢冷、腰痠腿軟、心悸多汗、食欲がなく、体力は衰弱しすでに労働能力を喪失している。中国薬と西洋薬の治療はしているが、症状は時に重くなったり軽くなったりしている。										
四診所見 (検査)	<b>【望診・聞診・問診・切診】</b> ①神疲倦怠 ②語声低微 ③病情の緩解期前には、咳喘が明らかでない ④身体瘦弱 ⑤ ⑥										
舌 診	①舌淡 ②苔簿白										
脉 診	①脉沈細 ②										
病位弁証	<b>【五臓：肝・心・脾・肺・腎】【六腑：胆・小腸・胃・大腸・膀胱】【奇恒之腑：脳・隋・骨・脉・女子胞・命門・精室】</b>										
八綱弁証	<b>【表証・裏証・半表半裏証】【寒証・熱証】【虚証・実証】【陰証・陽証】</b>										
病性弁証											

病性弁証 (続き)	
病因弁証	
病 機	
証 名	
弁証分析	
主要な 弁証類型	
治則治法	
配穴処方	
処方意義	
伝 変	
按 語	